

平成30年度事業計画

公益財団法人安達峰一郎記念財団

1 平成30年度事業運営方針

平成30年度の我が国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動が考えられるが、経済財政運営の効果が上がり好循環が更に進展する見通しである。

当財団法人の平成30年度の運営は、従来方針を踏襲し、安達峰一郎の偉業の一層の理解浸透、国際親善・世界平和に寄与する人材の育成を軸に事業を展開するほか、次を重点に志向する。

- ・ 基本財産の運用益改善。
- ・ 安達峰一郎生誕150年記念、当財団法人創立60年記念事業の進展。

2 事業展開

(1) 公益事業 1 表彰事業：

- ・ 安達峰一郎記念賞(第51回)
平成29年度における国際法に関する優秀な研究業績(論文又は著書)に対し、安達峰一郎記念賞を贈呈する。関係大学の推薦者を通じ、積極的に応募者の確保に努める。

(2) 公益事業 2 研究助成・調査研究事業：

- ・ 安達峰一郎記念国際法奨学金制度(第54回)
国際法の研究に従事する大学院生等に対し、選考により給付型の奨学金を贈り、研究を助成する。1年後に研究成果の報告を受け、今後の研究について進言する。
- ・ 研究助成
一般社団法人国際法協会等国際法諸機関に対する研究助成を継続する。
- ・ 調査研究
山形大学人文社会科学部、安達峰一郎研究資料室との共同事業として、安達峰一郎が駐仏時代の書簡の翻訳、整理を行う。
- ・ 研究資料の提供
安達峰一郎の業績研究の一環として、研究機関並びに研究者に研究資料を提供する。
- ・ 資料及び記念品・遺品の調査
安達峰一郎の記念品・遺品等は、当法人事業所内及びQuraz(新宿区須賀町)の倉庫に収蔵しているが、未整理の資料については引き続き整理、調査を継続する。整理を完了した資料は、引き続きリストに載せて漸次ホームページにアップし、研究者等必要とする人々が何時でも検索できるよう整備する。

(3) 公益事業 3 広報事業等：

- ・ 安達峰一郎の業績の普及浸透
国際秩序が危機状態にあり、安達峰一郎の評価が高まってきている折、電子媒体による情報発信等あらゆる機会を捉えて、その人となりや業績の普及に努めるとともに、当法人活動についても一層の理解浸透を図る。
- ・ 周年行事の準備
安達峰一郎生誕150年(平成31年6月)並びに安達峰一郎記念財団創立60年(平成32年6月)を迎えるに当り、既存の「周年事業準備委員会」で記念行事の原案を作成し、準備を行う。当面生誕150年記念については、「安達峰一郎著作選」の発行、「シンポジウム」の開催、「PR用パンフレット」の作成等を実施する。
また、山形美術館が平成31年度に企画する美術品展示会に、当法人の所蔵品を提供し、協賛する。
- ・ 関係機関に対する協力
 - ① 国際平和と国連思想の普及に関する事業
公益財団法人日本国際連合協会主催の題記事業につき、引き続き協賛者として支援し、「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」(第65回)、「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」(第58回)の優秀者を表彰する。
 - ② 安達峰一郎の出身地である山形県山辺町の中学校の最優秀卒業生に対し、「安達峰一郎奨学賞」(第50回)を贈呈する。
- ・ 広報の積極的展開
広報の手段としてのホームページをより充実させるとともに、マスコミ等へのPRを積極的に行う。

3 事業資金の調達

当財団法人は従来から基本財産の運用益のみを財源として運営してきた。近年の金融情勢から財政事情は極めて厳しい状況にある。既存の「基本財産運用等検討委員会」で運用益改善について検討し、理事会、評議員会に諮るものとする。平成30年度の事業資金の調達は、次による。

○長期国債

	利率	数量(千円)	利金・配当
20年国債	1.6%	46,000	736,000円 (平成42年6月償還)
〃	1.5%	550,000	8,250,000円 (平成44年6月償還)
30年国債	1.4%	200,000	2,800,000円 (平成44年12月償還)
40年国債	1.4%	20,000	280,000円 (平成57年3月償還)
合計		816,000	12,066,000円

○株式配当

中部電力 (41,000株) 1,230,000円

○ファンド分配金(全額元本払戻金)

短期豪ドル債OP 82,203,742口 1,972,884円

○その他

10,000円

総計

15,278,884円

4 平成30年度事業日程

30年	4月	安達峰一郎記念国際法奨学生選考委員会
	5~6月	理事会・定時評議員会(平成29年度事業報告及び決算) (理事会で承認された議案を14日後以降に評議員会に諮り承認を得る)
	9月	安達峰一郎記念賞選考委員会
	10月	安達峰一郎記念賞贈賞式
31年	11月	(公財)日本国際連合協会主催「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」審査
	2月	安達峰一郎記念国際法奨学生の研究報告会
	3月	理事会・評議員会(平成31年度事業計画及び収支予算)

以 上